

『画面』 作：ポチ子

画面の向こうのあの子は、

置いてけぼりだ。

先に進んでしまった思うのは、

こちらの勘違い。

あの子はそこで終わった。

私たちに追いつくことはない。

どんどん離れていくあの子を見て、

自分が歳をとったと気づく日も、

そう遠くはないだろう。

『画面』 作：ポチ子

今は何となく、

今と変わらないように見えるあの子も、

喋っている内容が、

使っている化粧品が、

着ている服が、

どんどん古くなっていく。

あの子は変わらないから、

世界が変わっただけ。

私たちはあの子を置いてけぼりにして、

変わっていく。